

地域の地蔵について

1年2組3番

井藤 千都

第12回 福崎町福田園あそびと賞出品票

学校名	福崎東中学校	学年	1
ふりがな 氏名	井藤千都	番号	10
題名	地域の地蔵について		
内容	福崎町の「地蔵」について調べました。 「昔」と「今」の写真を 貼りました。		

◎ 動機

父方の祖父の家の横には地蔵堂があります。祖父はよくお酒やおかしをまっています。お地蔵さんは幼いころから見近な存在です。毎月24日になると「お地蔵さんの日」といっておじいちゃんがお経を唱えていたり、おまりにこられたりしています。

道ばたに、お地蔵さんを見かけることが多くあります。なんとなく手を合わせることもありますが、お地蔵さんの意味に目を向けたことは、ありません。この機会に、地域のお地蔵さんについて調べてみようと思います。

◎ 地蔵様とは？

お地蔵様を正しくは地蔵菩薩といいます。地蔵菩薩は古代インドで生まれ、サンスクリット語では、「ワシテ・ガルバ」という名前です。「ワシテ」には「大地」、ガルバには「胎内・子宮」という意味がそれぞれあります。その名が示す通り、命を育む力を持つ大地のように、大きな慈悲の心で苦悩する人々を包み込み、救ってくれる存在と信じられてきました。

道祖神としてのお地蔵様や水子供養のためのお地蔵様などもおられます。

◎ 地蔵盆とは？

P14

地蔵盆

旧暦7月24日、町内では新暦の8月24日を地蔵盆の日とし、村の入り口や辻にある地蔵尊を、提灯などで飾り、だんごやお菓子を供えて奉ります。もとは、この日が盆祭りの終わりの日であり、それが、地蔵菩薩の縁日といわれる24日と一緒になると伝えられています。

地蔵さんは、子どもを病気や災難から守ってくれるものであり、この日の行事も子どもを中心としたものが多く残っています。

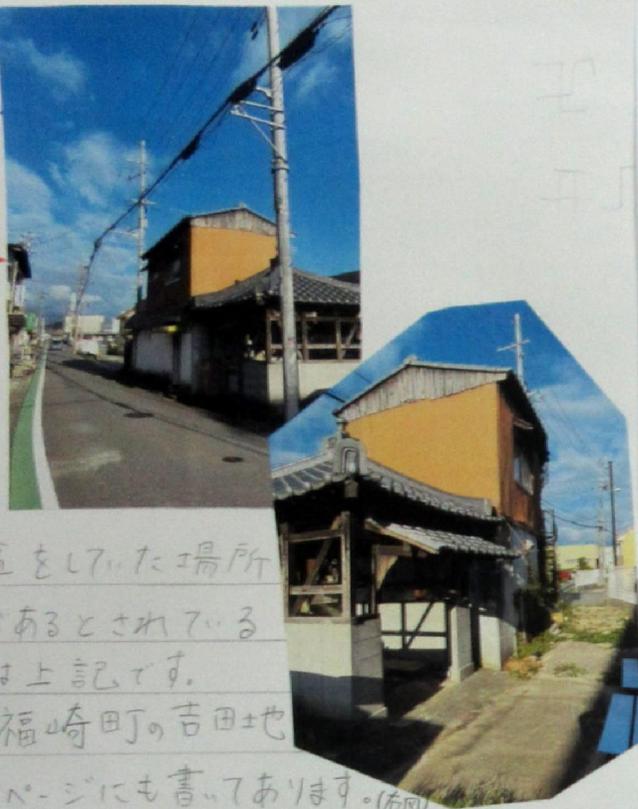
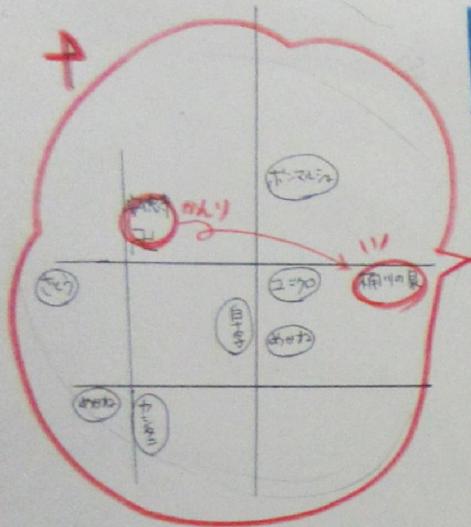
祖父の家と同じで、24日です。ちうちんをかざったり、おかりをそなえたりすることは同じだということが分かりました。地域のお地蔵盆には、私

は参加したことがありません。しかし、母は幼いころ、参加したことがあるようで、話を聞いてみました。

・母の話によると...

私のひいばあや、おじいじが世話人になって、お祀りしていたそうです。当日の昼頃になると、世話人の人たちが、吉田のおばあちゃんの家を集まってにぎやかに、赤飯、豆ごぼんのおにぎりを俵型に、にぎりパックにつめていたそうです。また、袋に、いろいろなおかしやジュースをつめておさばりを用意したそうです。たくさん量を つくるので、昼頃から集まっても、夕方、ぎりぎりまでかかっていたそうです。PM6時頃からは法要が始まり、終わると、また人に配っていたそうです。昔はたくさんの方がこらかっていたそうです。

吉田の地蔵盆の今



母が言った地蔵盆をした場所は
 は安徳天皇にゆかりがあるとされている
 桶川の泉です。場所は上記です。
 吉田地区に属しています。福崎町の吉田地
 区を紹介しているホームページにも書いてあります。(右図)



お寺の軒
 見てみよ
 桶川山桶川と書
 いてあります。
 昔は右から文字を
 読んでたそうです

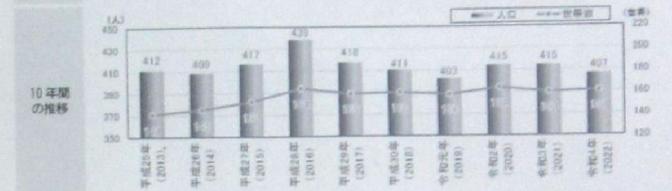
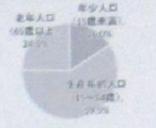


お寺の軒
 見てみよ
 桶川山桶川と書
 いてあります。
 昔は右から文字を
 読んでたそうです

仰
 信連をええる人た
 らが寄付をしてお
 宮を建りました。
 私のせいぢや、人のお前
 見つけた
 1919年の話を
 聞いたと7月も浅
 い井戸した。水は
 ほとんどないた
 だ。母が小さいころは、わりとあつて近くに
 ありあつた。お水をとるのた、17
 いたこと

I-5 吉田 (よした) 田原小学校区

	世帯数	人口	年齢別人口		
			15歳未満 (年少人口)	15~64歳 (生産年齢人口)	65歳以上 (老年人口)
現在	161世帯	407人	66人	245人	101人
約50年前	69世帯	323人			



地名は、ヨシの繁茂した沼地に由来するとされます。ヨシが生えていた所が徐々に開墾され
 て良い田ができたため、ヨシが「吉」となり、「吉田」となったとも考えられます。
 古代律令制では播磨国神前郡川辺里、中世は田原荘に含まれたと考えられます。永祿年間
 頃(1558~1569)に領主吉田左近が並木橋を構築したと伝わり、吉田の七曲りが道路は陣屋構
 の防衛的な威張りりを今に伝えています。近世は豊臣氏の領地となった後、慶長5年(1600)か
 らは姫路藩領となり、大庄屋組では、はじめは八反田組、寛延2年(1749)の一揆後の寛延3
 年(1750)からは辻川組に属しました。明治9年(1876)に南田原村の一部となりました。
 奥高北東の桶川の泉は、どのような旱魃の時にも枯れることがないといわれ、昔から長寿の水、
 健康の水、万病に効く水として語り継がれ、安徳天皇が幼少の頃、この水で腸病を治したとい
 う伝説も伝わります。なお、明治42年(1909)に井戸をさらったところ、戦世倉立像が見発
 され、安徳寺で祀られています。



三十八社 井上道徳ら奉納狛犬台石(三十八社) 秋祭り・屋台
 夏祭り 四萬六千 桶川の泉

信仰の場	民開説話・地名・伝承地・屋号等	その他
21 安徳寺	江戸時代開創	江戸時代開創の曹洞宗の寺院。正応4年(1291)の「田原荘実録」にも同名の寺院名が見られ、寺名は引き継ぐが、中世からはかなりの変遷があったと思われる。
22 桶川の泉	-	深さ1.5mほどの井戸で、水が桶や茶碗のように湧き出て、旱魃の時にも枯れることがないといわれ、長寿の水、健康の水、万病に効く水で、藩政にこの水を飲むと健康に行けるとも言われた。安徳天皇が幼少の頃、この水で腸病を治したという伝説もある。明治42年(1909)に井戸をさらったところ、戦世倉立像が見発され、安徳寺で祀られている。

※現在の人口・世帯数・年齢別人口は令和4年5月末時点、10年間の人口・世帯数の推移は5月末時点、約50年前の人口・世帯数は昭和42年4月末時点であり、いずれも住民基本台帳による値です。なお、年齢別人口のみみまを合算しています。

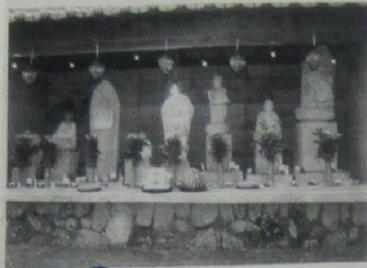
町内の土蔵盆の様子と位置情報

町内の土蔵盆の様子

<田原地区>



西丸寺地区



④ 土蔵盆：北野区



⑧ 土蔵盆：田原区

<福崎地区>



⑥ 土蔵盆：大門区



土蔵盆：馬場区



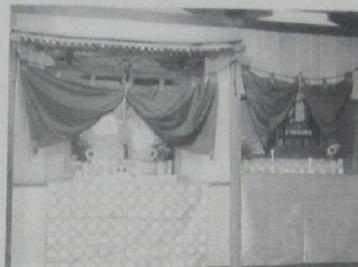
土蔵盆：神谷区

盆踊り

町内の盆踊りは、踊り場の中央に檜を組み、その廻りを村人が踊る「輪踊り」が多くみられます。この盆踊りは、盆に迎えた精霊をなくさめ、その霊を送るだけではなく、村の共同娯楽として、そして、豊作の祈りを込めて踊られます。またこの踊りは、土蔵盆の日と一緒に踊られることが多く、子どもから大人までたくさんの人で賑わい、夜遅くまで行事は続きます。



盆踊り：中島区



⑩ 中島区土蔵堂

町内の土蔵さま

石造土蔵菩薩立像 町指定文化財

この土蔵菩薩は、古墳時代の石棺材を利用してつくられたもので、一般的に石棺仏といわれるものです。

右手に錫杖、左手に宝珠を持ち、雲の台座の上に立つ土蔵立像です。台座には、蓮華の花がよく使われますが、このように、雲座であることは大変めずらしいものです。

無紀年ではありますが、南北朝時代のもと考えられています。

また、この土蔵菩薩に参ると、おねしょがなおるといわれ、たくさんのお子どもたちを見守っています。



石造土蔵菩薩立像

⑫ 堀上土蔵

これは、福崎町の高橋区にある土蔵様です。

以前、高橋村の田んぼのあぜがすぐに壊れてしまうので、直していたところ、あぜの下から土蔵様が出てきたそうです。そして、村でこの土蔵を祀りました。

すると、それ以来あぜが崩れることはなかったそうです。田の中から出てきた土蔵様は、今でも手厚く祀られています。



堀上土蔵

①以外は、古い写真ばかりなので少し、現在とちがうところがあると思います。しかし、盆の日を指す位置や、土蔵盆の場所は変わりますが、まがいがあれば、足をはこびたいところです。

<ふけきの祭りとは参照>

民俗文化財 (無形の民俗文化財: 年中行事・民俗芸能)

- 1 春祭り
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 2 秋祭り
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 3 盆踊り
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 4 獅子舞
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 5 山姥舞
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 6 田楽
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 7 狂言
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 8 太鼓
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 9 舞楽
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 10 神楽
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 11 祭神
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 12 祭典
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 13 祭具
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 14 祭服
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 15 祭旗
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 16 祭籠
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 17 祭籠
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 18 祭籠
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 19 祭籠
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
- 20 祭籠
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)
 - 春日神社 (春日神社)



有形文化財 (建造物: 石造物 (石仏・石塔))



町内にたくさんのお地蔵さんがいることがわかる

○最後に---

町内には思った以上に多くお地蔵さんがあつた。神社や寺よりも多
いのは、一般の人がよりよい生活や心を安定させたりするために、
すぐに手をあわせて願うことができ、身近な存在だつたように
思います。現在では見ようと思つて見ないとなかなか見つけにくか
らたりするところもありますが、ふと見つけると、見守つてくださつ
ていると思つたり、ありがたい気持ちになつたりします。この気持ち
が信仰の1つの形のように思います。うつらうつらと信仰心のように
思います。社会の事情に合わせてながら、守つていつているおま
りや、お堂の世話はつづいていきます。なくなつてしまふといふこと
には、現代の人の心の中に文化が根づいてゐるからだと思
います。今回、電話で聞き取りした時でも、ねいに昔と今の
ちがひをおしえてくださいました。昔のことは記録を見た人
に聞いたことですが、私は分かりません。なので、こ
うや、教えてもらえるのはとてもありがたいです。今私が見た
り聞いたりにしていることも、20年、30年、50年とたつていくと、変化

していつているたつから、その時の
若い人からしたらびっくりすることもある
かもしれません。

伝えていくことは、とても意味がある
ものなんだなと思つました。

おそろく、これから地蔵盆も、ついで
と思つますが、あつたことをなしにす
るのではなく、のこしていきなさいと思
つました。調べた祭り(地蔵盆)も知ら
なかつたけど、楽しそうだったので、行
つてみたいと思つました。

